

オンライン朝会「朝の当たり前ビンゴ」12/15

この漢字「梵事徹底」は、何と読むでしょうか？

ちょっと難しいですね。「ぼんじてってい」と読みます。校長先生が、先生方にいつもお願いしていることです。それは「特別なことや難しいことではなく、当たり前のことを、徹底してやりましょう」ということです。

みなさんも「当たり前」にやっていることがたくさんあると思います。今日は、「朝の当たり前ビンゴ」に挑戦です。当たり前にできているかどうか、縦、横、斜め、いずれかがそろったらビンゴです。

必ずでなくても、ほとんどできていればOKとします。さあ、一緒に確認していきます。①グッドモーニング60分、家を出る60分前には起きていますか？ ②朝ご飯を食べていますか？ ③朝、うんちしていますか？ ④挨拶をしていますか？ ⑤靴の踵をきれいに揃えていますか？ ⑥教室に入る前に手洗い・うがいをしていますか？ ⑦荷物の整理・整頓できていますか？ ⑧宿題や提出物は忘れていませんか？ ⑨授業の初めと終わりも、しっかり挨拶をしていますか？

どうだったでしょうか？ たくさんビンゴになったと思いますが、このビンゴでは、5つ以上になった人が『朝の当たり名人とします』とします。名人になった人、おめでとうございます。あとで、5ビンゴ以上になった人が、クラスに何人いるか、担任の先生が確認します。

もう気が付いたと思いますが、まん中の「靴のかかとを揃える」が出来ていないと、5つ以上になりません。「靴のかかとを当たり前に揃えられるようになる」ことが、当たり前のスタート、大切なことだと考えているからです。

もうすぐ2学期が終わり、新しい年を迎えますが、さあ、朝の当たり前、いつから始めますか？ クラスでも、いろいろ工夫して取り組んでいると思いますが、もちろん

「今でしょ！」ですね。明日からではなく、「今」できるようにしてください。当たり前ですから！

さて、富士見丘小学校の100人くらいの方が挑戦した漢字検定の合格証が届いています。

たくさん合格していますので、代表の人にお渡しします。4級の合格者と、10級の1年生の満点合格者です。4級は、小学校を卒業して中学生レベルの漢字ができているというすごい合格です。10級は1年生が1年間で習う漢字ですので、まだ1年生の途中なのに満点というすごい合格です。

漢字検定に挑戦することは、その取り組みを通して、新しい言葉を覚えたり、読んだり書けたりすることで、いろいろな力が身に付きます。そして、おうちでコツコツと勉強する習慣が身に付いたり、新たなことにチャレンジする気持ちが高まったりします。ぜひ、来年も挑戦し続けてほしいと思います。おめでとうございます。

